
投稿規定

1. 投稿は、「論説」「研究ノート」「論点をめぐって」「学界展望」「書評」とします。字数は、「論文」「研究ノート」は3万2,000字程度、「論点をめぐって」は2万字程度、「学界展望」（研究動向の紹介も含む）は1万2,000字程度、「書評」は6,000字程度とします。図表は、刷り上がりの2割以内とします。
2. 投稿資格は、本会会員であることを要します。「論点をめぐって」「学界展望」「書評」については、会員からの推薦があれば、非会員も投稿ができます。「論説」「研究ノート」については、会員との共同執筆の場合に限って、非会員も投稿ができます。
3. 投稿原稿は、電子データ（MS Wordなど、汎用性の高いソフトを使用して作成したデータに限る）を、電子メールの添付ファイルとして、編集委員会にお送りください（あわせてPDF版の原稿も提出してください）。
4. 投稿原稿については、編集委員会において審査し、可能な限り2カ月以内に結果をお知らせします。
5. 掲載されたすべての原稿の著作権は本学会に帰属します。掲載原稿は、一定期間の経過後、電子化しWEB上で公開します。本誌への投稿者は、WEB公開・登録について同意・承諾したものとします。

執筆要綱

1. 執筆原稿

- (1) 本誌は、脚注方式を採用しています。脚注は通し番号としてください。
- (2) 図表は、電子ファイルで処理できるものに限り、図表の掲載にあたって印刷業者側で特殊な処理が必要となった場合、その経費を負担していただく場合があります。画像や写真などの掲載に際して、著作権・肖像権の処理が必要な場合には、執筆者自身が責任をもって行ってください。

2. 文献の表記法

- (1) 書籍、雑誌は、日本語および中国語の場合は『 』、欧語の場合は原則としてイタリックで表記してください。また論文の場合は、それぞれ「 」, ‘ ’または(“ ”)としてください。
 - (2) 文献の表記は、各々の分野において一定の習慣がありますが、基本的には次の順序でお願いします。
書籍は、著（編）者、タイトル、刊行地（外国語文献の場合）：出版社、刊行年。なお、翻訳書は原著の後に〔タイトル、訳者、出版社、刊行年〕を付記する。
論文は、著者、タイトル、雑誌名、巻号、発行年月（または収録書籍に関する基本情報）。
 - (3) 文献に関する情報は、初出時に正確に記し、2回目以降の引用に際しては、前掲書・前掲論文、*ibid*, *op. cit.*は使用せず、長い場合は、読者に明示的になるように書名・論文名を簡略化して表記してください。例えば、鈴木圭介『アメリカ経済史の基本問題』岩波書店、1980年は鈴木『基本問題』, Gabriel Kolko, *The Triumph of Conservatism: A Reinterpretation of American History, 1900-1916*, Chicago: Quadrangle Books, 1967はKolko, *The Triumph*と略記し、大塚〔3〕あるいは大塚（1969）のように論文末の参考文献リストにもとづく表記は行なわないでください。
 - (4) 数字は、原則としてアラビア数字を使用してください。ただし、桁数の多い数字の場合は、「1億2000万人」のように記してもかまいません。
 - (5) 基本的な表記については本誌最新号の「論説」あるいは「研究ノート」を参照してください。
-